

# 講座だより

第11号

11月26日（日）に富士市にある「富士市立青少年の家」にて体験コースを実施しました。講師は岐阜県にあるトヨタ白川郷自然学校の三原ゆかり氏です。このコースは森林環境教育が初めての方や来年度の養成講座の受講を考えている方を対象に行いました。当日は天候に恵まれ無事に実施することができました。以下、講座の様子です。



【講師の三原ゆかり氏】



【森のガイドウォークの様子】

午前中は、講師の三原氏によるプログラム実施でした。最初に講師が普段行っている活動について紹介がありました。その後、受講者同士が打ち解け合うアイスブレイクゲームを行い、丸火自然公園内をフィールドに秋の自然を感じながら歩くガイドウォークを行いました。途中、受講者の質問に答えながら歩き、ナラ枯れによる立木の前では昆虫と樹木のつながりや、木の実と野鳥とのつながり、様々な種子散布について解説がありました。



【自然探しゲームの様子】



【動物の貯食行動の説明の様子】

丸火自然公園の広場では、自然素材を探すゲームを行いました。全員で集めた素材を見ながら、種子の形の機能や、紅葉の仕組み、五感を使った観察について解説がありました。また動物が木の実を貯食する行動についてゲームを通して知ることができました。午後は講師のガイドウォークの意図を紐解きながら、指導者として必要な配慮について説明がありました。また環境教育について受講者の意見を交えながら振り返りを行いました。

《発行元》

静岡県暮らし・環境部環境局環境ふれあい課 緑化班  
電話:054-221-2849 Eメール:fureai@pref.shizuoka.lg.jp